

その他の補正予算

最終処分場跡地周辺の
展望広場の測量・設計
390万円



最終処分場跡地（市内横山）の一部と隣接する選鉱場跡地に「展望広場」を設置予定。（当初予算300万円に今回の390万円を加え、合計690万円の測量・設計費となる。）

鶴山塾を旧鶴山幼稚園に移転
273万円



鶴山塾では学校生活などで悩みを持っている児童・生徒や保護者に対し、相談・助言・援助を行っています。しかし、現施設（市内山下）は老朽化が進んでいるため、施設の利便性や周辺環境などの点から、旧鶴山幼稚園（市内小田中）を改修し、新しい鶴山塾として使用します。（来年4月から運営開始予定）

山下児童公園の改修
1,600万円



山下児童公園（市内山下）の危険な遊具の撤去、樹木の伐採などに加え、公園北側の道路に歩行スペースを確保し、利用者にとって安全な公園に改修します。

プロバスケットの試合開催へ
1,300万円



津山市・岡山市がホームタウンとなっているプロバスケットボールチーム「トライフープ岡山」の試合開催に向け、バスケットゴールとゲームに必要な器材を整備します。

私はこう考える！ 反対討論

反対 河本英敏議員
この改修事業は、総合計画にある東西線（※）に関連する案件である。総合計画に入れるにあたって、どんな形で市民に知らされ、どれだけの議論があったのかが不鮮明であり、行政の不十分な対応は不信感につながる。よって、この公園改修事業を含む一般会計補正予算に反対する。

反対 美見みち子議員
一般会計補正予算の幼児教育・保育無償化事業について、賛成できる点もあるが、副食費（おかず代等）の徴収などの問題点もある。また、個人情報漏洩などのおそれがあるマイナンバー制度関連の予算も含まれていることから、この補正予算には反対する。（その他3議案に反対）

委員会審査に対する質疑

問 最終処分場跡地周辺の展望広場設置について
秋久憲司議員 全体計画を策定し、財政計画との整合性を持った事業を行うべきと思うが、当局からそのような提案はあったのか？
答 政岡哲弘厚生委員長 地元との協議を重ねながら進めていくなどの答弁はあったが、全体計画や財源等の提案はなかった。

補正予算・条例議案に対して、各議員が反対意見を述べました。

市政のあり方を問う！

一般質問

一般質問の記事は、決められた文字数の中で議員本人が要約し、掲載しています。詳細は津山市議会ホームページの「会議録検索」などでもご覧いただけます。（12月定例会初日に公開予定）
また、各議員のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問の様子（録画映像）を見ることができます。

学力や健康・体力の向上に行政施策の充実を



市民が第一
河村美典

問 本年度の全国及び岡山県学力・学習調査の結果と教職員勤務実態調査の結果は。
答 小学3年生の国語以外は目標の偏差値50を超えることはできなかつたが、一定の改善も見られる。教職員の時間外勤務の縮減は、校務支援システムの導入や教師業務アシスト員の配置等により、軽減されているものと考える。今後とも教育活動の継続の見直しと業務の工夫・改善を進めていく。教育の充



プールのあり方を考える

問 学校プールの今後は。
答 津山自分ごと会議（プールのあり方検討会議）では、学校関係者の意見を十分伝えていきたい。

実は本市の大きな課題の一つである教職員配置については、本市独自の教育課題に対応できる加配を県に強く要望していく。

任期半分を迎える市長の政治姿勢は



市政会
岡田康弘

問 観光を活かしたまちづくりについての考えは。
答 観光を活性化させるには、観光客が安心して訪れる環境を整えることが重要である。今年度は拠点都市津山の再興に向けた具体的な動きが形になりつつある。これまでの取り組みを糧にするとともに、推進体制の再構築も図りながら、所信の施策を具現化すべく対応していく。

問 津山スポーツセンターのサッカー・ラグビー場には更衣室がない。早急な整備が必要では。
答 既存施設の代用を含め、更衣室の整備を検討していく。



更衣室の整備が必要では